

令和4年度（2022年度）空知管内における観光入込客数調査結果の概要

令和5年（2023年）7月21日

空知総合振興局産業振興部商工労働観光課

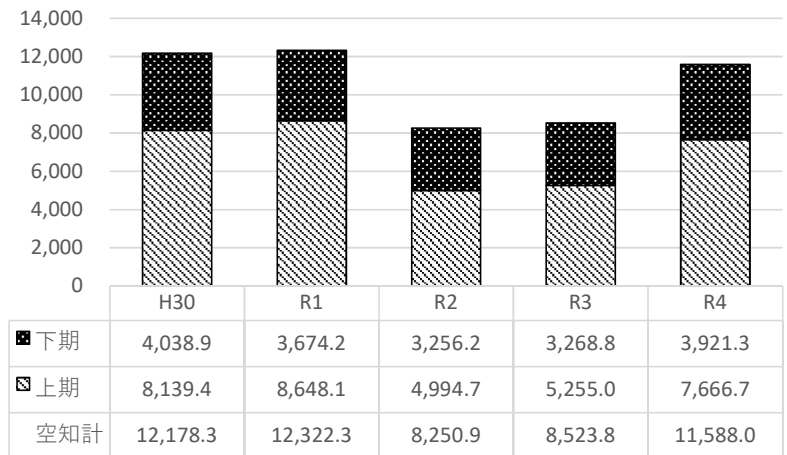
1. 令和4年度（2022年度）管内観光入込客数

(1) 全体

令和4年度（2022年度）の空知管内における観光入込客数は、全体で**11,588,000**人となり、前年度の8,523,800人から**3,064,200**人（**35.9%**）増加した。

空知管内年度別推移

(単位：千人)



(単位：千人)

	H30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減	対前年度同期比	構成比
空知入込客数	12,178.3	12,322.3	8,250.9	8,523.8	11,588.0	3,064.2	135.9%	
うち道外客	963.9	1,005.4	432.5	426.2	758.0	331.8	177.9%	6.5%
うち道内客	11,214.4	11,316.9	7,818.4	8,097.6	10,830.0	2,732.4	133.7%	93.5%
うち日帰り客	11,692.2	11,872.0	7,992.4	8,217.3	11,208.0	2,990.7	136.4%	96.7%
うち宿泊客	486.1	450.3	258.5	306.5	379.2	72.7	123.7%	3.3%
全道シェア	8.3%	8.6%	10.2%	9.7%	—	—	—	—
全道入込客数	145,880.7	143,879.9	81,062.9	85,311.9	—	—	—	—

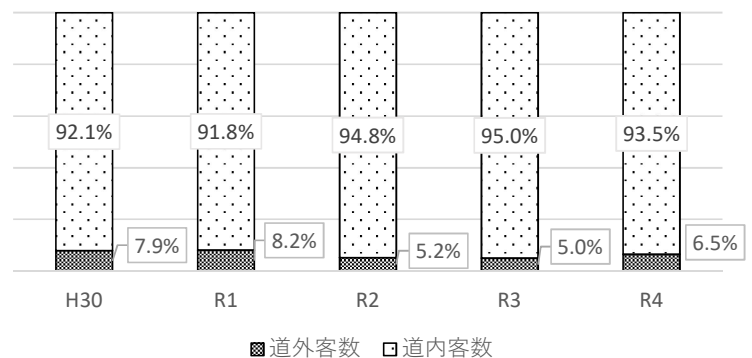
※R4 全道分は集計中

(2) 道外・道内客数別

道外客数は、758,000人となり、前年度に比べ331,800人（77.9%）増加し、道内客数は、**10,830,000**人となり、前年度に比べ**2,732,400**人（**33.7%**）増加した。

構成比で見ると、道外客6.5%、道内客93.5%となっており、道外客の構成が前年度と比べ、やや高まった。

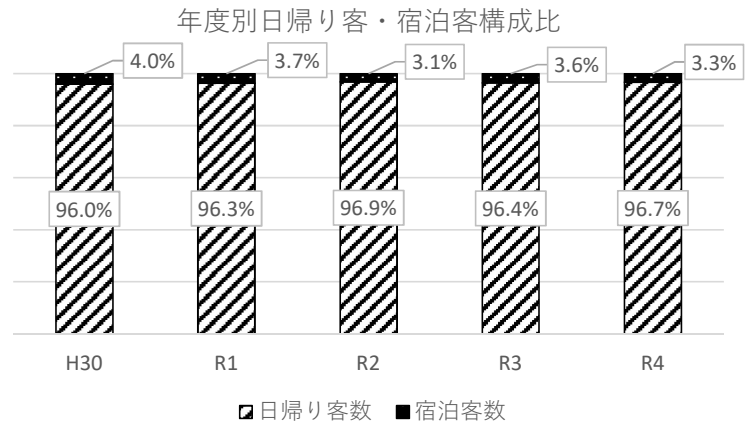
年度別道外・道内客構成比



(3) 日帰り・宿泊客数別

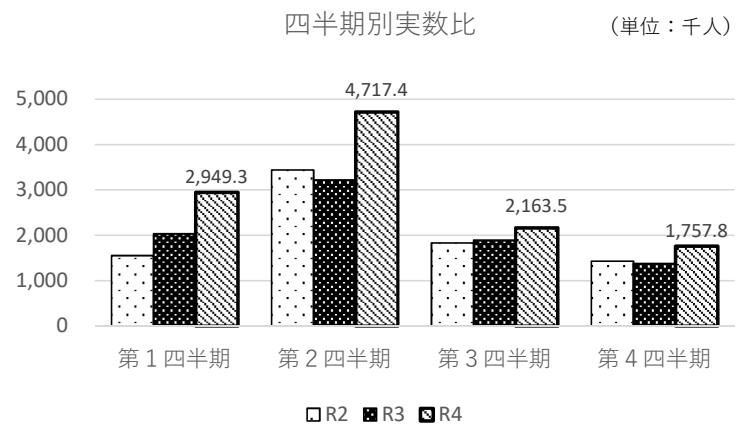
日帰り客数は**11,208,00**人となり、前年度に比べ**2,990,700**人（**36.4%**）増加し、また宿泊客数も**379,200**人で前年度に比べ**72,700**（**23.7%**）増加した。

構成比で見ると、日帰り客**96.7%**、宿泊客**3.3%**となっており、日帰り客が主体となっている。



(4) 季節別

四半期別に見ると、第2四半期（7～9月）が最も多く、**4,717,400**人となり、全体の**40.7%**を占めている。



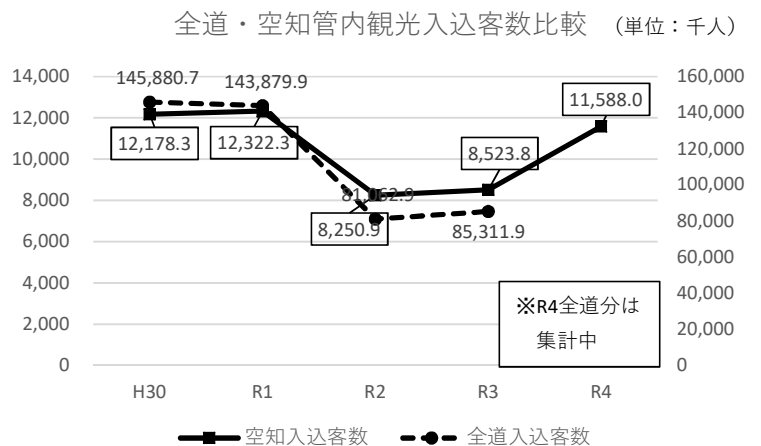
(単位：千人)

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	合計
令和4年度 (入込客数)	2,949.3	4,717.4	2,163.5	1,757.8	11,588.0
構成比	25.5%	40.7%	18.7%	15.2%	-
対前年度比	145.1%	146.4%	114.4%	127.6%	135.9%
令和3年度 (入込客数)	2,032.4	3,222.6	1,891.6	1,377.2	8,523.8
令和2年度 (入込客数)	1,554.5	3,440.3	1,828.8	1,427.4	8,250.9

2. まとめ

令和4年度（2022年度）の管内の観光入込客数は、前年度と比較すると**35.9%**の増加となり、新型コロナウイルスの感染拡大前の令和元年度（2019年度）の入込客数と比較して、**9割弱**まで回復した。

四半期毎の観光入込客数については、全期間において、増加した。春期は3月にまん延防止等重点措置が終了したことから、前年度の**45.1%**増加し、観光ハイシーズンである夏季は、**46.4%**増加した。秋期は、10月から全国旅行者支援が開始されたものの、**14.4%**増と大きな伸びは見られなかった。冬期は**27.6%**の増加となり、年間通して入込客数が増加した。



3. 参考

観光入込客数上位5位

	市町名	入込客数 (千人)	対前年度比 (%)	主 な 増 減 理 由
1	長沼町	1,856.3	182.3	道の駅「マオイの丘公園」をリニューアルしたことや、道の駅のイベント回数について、令和3年度と比較すると多くなっており、その結果、入込客数増加に繋がったものと考えられる。 ※参考：入込客数前年度1位
2	砂川市	1,168.6	129.5	道の駅「砂川ハイウェイオアシス館」の入込客数が過去2年間と比較し大きく伸びており、中断していたイベント「大収穫祭」を再開したのが、入込客数増加に繋がったものと考えられる。 ※参考：入込客数前年度2位
3	深川市	1,048.9	143.2	道の駅「ライスランドふかがわ」は市内観光の起点となり利便性が高い施設であるとともに、マイクロツーリズムの波及もあり、入込客数が増加したものと考えられる。 ※参考：入込客数前年度4位
4	三笠市	998.7	113.1	3年ぶりに「三笠北海盆踊り」、「みかさ桂沢紅葉まつり」が開催されたことにより、入込客数が増加したものと考えられる。 ※参考：入込客数前年度3位
5	芦別市	878.0	154.0	道の駅「スタープラザ芦別」について「30周年イベント」を行ったことが、入込客数増加に繋がったと考えられる。 また、三段滝公園の設備をリニューアルしたことで入込客数が増加した。 ※参考：入込客数前年度6位